



きね川日記

2021. 7. 11

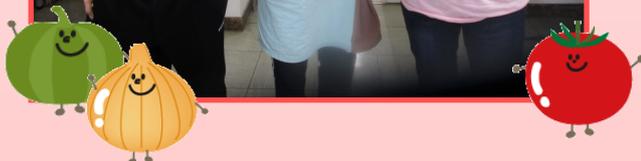
7月号

きね川福祉作業所内の日々の出来事を毎月お伝えします。



栄養士の六井さんが7月で退職します。きね川福祉作業所の開所時から17年に渡る勤務でした。「利用者さんには、安全はもとより楽しく食事をして頂きたい。」と折に触れ話していて、食育や口腔関係等様々な研修を積極的に参加していました。又、給食だけではなく、きね川GENKI祭りの模擬店等各種イベントでも欠かせない存在でした。6月のタウンミーティング時に利用者さんからお礼の言葉と共に代表の方から、皆さんそれぞれの想いを書いた寄せ書きと花束が贈られました。利用者さんへの最後の挨拶では、「皆さんが楽しみにしている給食の時間が、コロナ禍でパーティションや黙食等でこれまでの様に楽しく食事をして頂けなかったのが、少し心残りですが、皆さんのおかげでこれまで楽しく仕事ことができました。ありがとうございました。」と話されていました。六井さん長い間、お疲れ様でした。

(稲留)



楽しく安心な食事の時間を
いつもありがとうございました♪